

TABLE OF CONTENTS

はじめに 1

第1章 総論

1-01 ラベルの変遷と偽物 6 1-02 ラベルの各部名称 8

第2章 ラベルの世代別特徴

2-00 ラベル特徴の見方	12	2-06 第6世代	24
2-01 第1世代	14	2-07 第7世代	26
2-02 第2世代	16	2-08 第8世代	28
2-03 第3世代	18	2-09 第9世代	30
2-04 第4世代	20	2-10 第10世代	32
2-05 第5世代	22		

第3章 特徴毎の世代比較

3-01 セキュリティホログラム	36	3-07 裏面右側のシール・印刷	46
3-02 白文字 PSA	38	3-08 裏面バーコード、証明番号	48
3-03 白枠の四隅	42	3-09 裏面 PSA ロゴ商標権マーク	49
3-04 グレードの段組み	43	3-10 裏面 PSA ロゴの色	50
3-05 カード番号、グレード、証明番号の 右端の揃い方	44	3-11 裏面 PSA ロゴ「小文字」の長さ	52
3-06 カード発行年、subject、variation、 バーコードの左端の揃い方	45	3-12 裏面基本色	53



第 4 章 偽造ラベル判定

4-01 fake ラベル判定の全体像	56	4-06 ラベル世代特定フロー【B】	63
4-02 バーコード判定	58	4-07 紙上判定例【ケース 1】	64
4-03 書体判定	59	4-08 紙上判定例【ケース 2】	70
4-04 ラベルフォーマット判定	60	4-09 紙上判定例【ケース 3】	74
4-05 ラベル世代特定フロー【A】	62	4-10 紙上判定例【ケース 4】	78

終 章 未整理の課題

82

資料

【資料 1】 PSA ラベル年表	88
【資料 2】 PSA ホルダーの改良	89
【資料 3】 PSA ラベル裏面とホルダーの関係	90

注意事項

91

2^{CC} ラベル特徴の見方

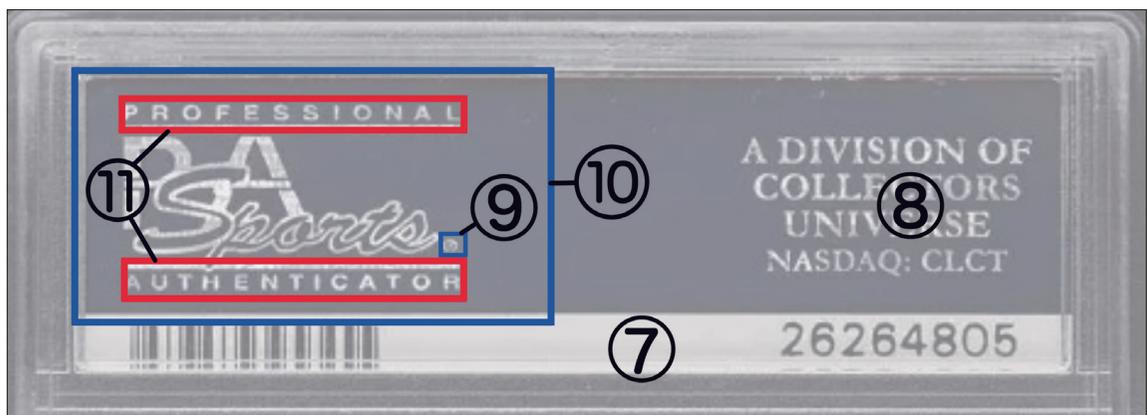
第2章ではラベルに関する以下の11項目について、各世代の特徴を説明します。

※サンプルラベル：第9世代

【FRONT】



【BACK】



-
- ①セキュリティホログラムの有無・特徴
 - ②白文字 PSA の有無・特徴
 - ③白枠の四隅のデザイン（丸い / 直角）
 - ④グレードの段組み
 - ⑤カード番号、グレード、証明番号の右端の揃い方
 - ⑥カード発行年、subject、variation、バーコードの左端の揃い方
 - ⑦裏面バーコード、証明番号の有無
 - ⑧ホログラムシール、印刷、QR コードの有無・種類
 - ⑨ PSA ロゴ商標権マークの有無・種類
 - ⑩ PSA ロゴの色
 - ⑪ PSA ロゴ「小文字」部分の長さ

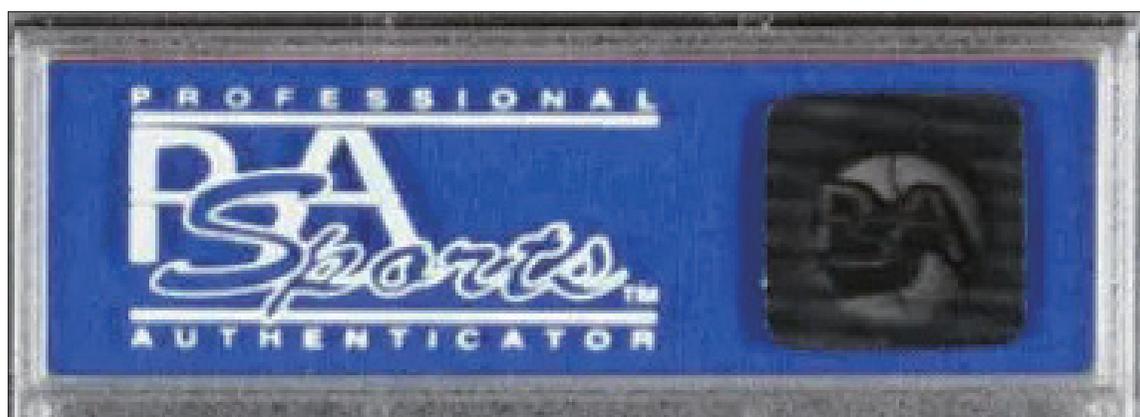
※ 2-01 から 2-10 までの各「①～⑪」は、上記①～⑪に対応しています

2⁻⁰¹ 第 1 世代

【FRONT】



【BACK】



最も古いフォーマット

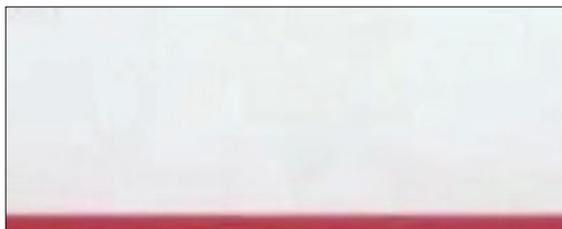
■世代間比較項目における特徴（項目内容は 2-00 参照）

- ①なし
- ②縦長・ウエイト重め
- ③四隅が丸い
- ④1段
- ⑤証明番号が左寄り
- ⑥バーコードが右寄り
- ⑦なし
- ⑧「PSA」ホログラムシール
- ⑨TM
- ⑩白
- ⑪長い

■その他特徴など

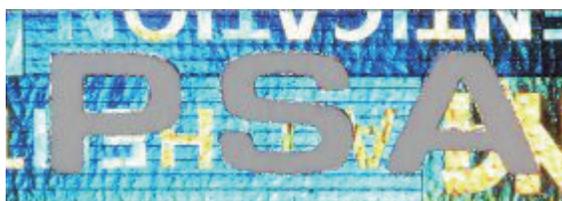
- ☞ タイプライターのような書体で、数字「0」にスラッシュが引かれています
- ☞ 後の世代よりバーコードが長いです
- ☞ 裏面の PSA ホログラムシールはホルダーの外側に接着されています（10 頁図）

3⁻⁰¹ セキュリティホログラム



なし

世代：1～7



PSA ホログラム

世代：8、9



ライトハウスホログラム

世代：10



世代間比較項目（第2章）：
①

3-01

セキュリティプログラム

■メモ

- 👉 第8・9世代で使用されている PSA ホログラムは 2015 年に登場しました。ホログラム箔自体にも「PSA AUTHENTICATION」と刷られています
- 👉 第10世代のライトハウスホログラムは 2017 年に登場しました

4^{=C7} 紙上判定例 【ケース 1】

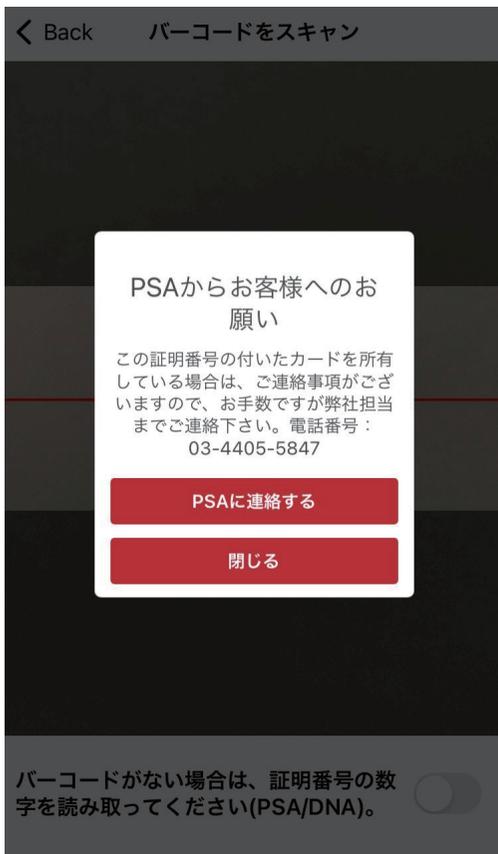
■判定対象カード (in Q ラベル)



86-87 Fleer Michael Jordan RC GEM-MT cert#:24335483

■バーコード判定

画像のバーコードを読み込めましたが、証明番号は表示されませんでした【図 10】。これは対象の証明番号を持つ PSA カードに何らかの問題があることが認識されている場合に表示される注意喚起文言です。つまりこの「24335483」が付与された PSA カードには何らかの懸念事項があるということです。しかし、これは real ラベルのバーコードを読み込ませても表示されるため、この表示のみをもって in Q ラベルが偽物であるとはいえず、**判定結果は「グレー（= real ラベルではない可能性がある）」**にします。



【図 10】証明番号画面

■ラベルフォーマット判定

in Q ラベルで最初に着目すべき特徴はセキュリティホログラムです【図 11】



【図 11】in Q ラベルのセキュリティホログラム

このセキュリティホログラムは第 8 世代又は第 9 世代にのみ使用されています (3-01)。これにより in Q ラベルの世代は二択に絞られました。

次に裏面を確認します。in Q ラベルの裏面にはバーコードと証明番号の記載がありません【図 12】

第 9 世代であればバーコードと証明番号が記載されているため (2-09)、in Q ラベルは第 8 世代を踏襲していることが判明しました。

続いて第 8 世代の real ラベルと in Q ラベルを比較してみます【図 13・14】



【図 12】in Q ラベルの裏面



【図 13】ラベル表面比較（上：real ラベル、下：in Q ラベル）



【図 14】ラベル裏面比較（上：real ラベル、下：in Q ラベル）

表面では白文字 PSA のシェイプに違いが 見つけれられます【図 15】。in Q ラベルの白文字 PSA のウエイトは real ラベルのそれよりも重く、第 8 世代よりも第 5・6・7・9 世代と同じようです。更にラベルの裏面比較では、左側の PSA ロゴが異なります【図 16】。第 8 世代の

PSA ロゴはホログラムに加えてロゴ上下の「PROFFESIONAL」「AUTHENTICATOR」が水平バーと同じ長さです。他方、in Q ラベルはホログラムではありますが「PROFFESIONAL」「AUTHENTICATOR」は水平バーよりも短くなっています（3-11）

ホログラム+短い小文字は第8世代ではなく、第7世代の一部で見られる特徴です(2-07)

ラベルフォーマット比較で見つかった in Q ラベルの特徴を並べてみると・・・

セキュリティホログラム：第8・9世代

白文字 PSA：第5・6・7・9世代

裏面 PSA ロゴ：第7世代

と一致していません。

以上より、判定結果は「クロ (= real ラベルとは異なる)」とします。

■書体判定

最後に real ラベルと in Q ラベルのフォント書体を比較します。

書体に違いが見られるのは「8」と「6」です【表2】

以上より、書体判定の結果も「クロ (= real ラベルとは異なる)」とします。

■結論

以上の判定を纏めると

バーコード判定：グレー

フォーマット判定：クロ

書体判定：クロ

となり、判定対象カードのラベルは偽物のリスクがかなり高いと判定できます。■



【図15】白文字 PSA 比較（上：real、下：in Q）



【図16】PSA ロゴ比較（上：real、下：in Q）